

品目	銘柄	単位
高速自動車 国道料金	普通車、対距離制区間、100km以内の利用、ETCを利用した場合の料金	1回
	料金区分（固定額部分・可変額部分）別、地域区分（地方部・大都市近郊）別、曜日（平日・土曜・日曜）別	
	普通車、均一制区間、100km以内の利用、ETCを利用した場合の料金	
	区間別、曜日（平日・土曜・日曜）別	

価格選定

- (1) 対距離制区間及び均一制区間別に価格を選定する。
- (2) 対距離制区間においては、利用1回に対して課される固定額部分（ターミナルチャージ）及び利用距離に対して課される可変額部分（1km当たりの料金）を選定する。
- (3) 均一制区間においては、区間ごとに設定された、利用1回に対して課される均一料金を選定する。
- (4) 価格は、曜日（平日・土曜・日曜）別のETC割引後価格を用いる。ETC割引後価格は、時間帯別通行台数、割引適用日数を考慮して算出する。

指数算出方法

- ① 曜日別のETC割引後価格について、日数を用いて加重平均し、料金区分(a)別、地域区分(b)別及び区間(c)別の平均価格をそれぞれ算出する。なお、曜日別日数は原則として基準年の日数を利用する。

$$P_{t,a,b} = \frac{p_{t,a,b,平日} \times 5 + p_{t,a,b,土曜} + p_{t,a,b,日曜}}{7}$$

$$P_{t,c} = \frac{p_{t,c,平日} \times 5 + p_{t,c,土曜} + p_{t,c,日曜}}{7}$$

- ② 対距離制区間の場合

ア 基準時価格で除して、料金区分別、地域区分別の指数を算出する。

$$I_{t,a,b} = \frac{P_{t,a,b}}{P_{0,a,b}} \times 100$$

イ 料金区分別、地域区分別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、対距離制区間の指数を算出する。

$$I_{t,対} = \frac{\sum_{a,b} I_{t,a,b} w_{0,a,b}}{\sum_{a,b} w_{0,a,b}}$$

- ③ 均一制区間の場合

ア 基準時価格で除して、区間別の指数を算出する。

$$I_{t,c} = \frac{P_{t,c}}{P_{0,c}} \times 100$$

t : 比較時、0 : 基準時

a : 料金区分

b : 地域区分

c : 区間

イ 区間別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、均一制区間の指数を算出する。

$$I_{t,均} = \frac{\sum_c I_{t,c} w_{0,c}}{\sum_c w_{0,c}}$$

- ④ 対距離制区間及び均一制区間別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、品目別価格指数を算出する。

$$I_t = \frac{I_{t,対} w_{0,対} + I_{t,均} w_{0,均}}{w_{0,対} + w_{0,均}}$$

価格指数の適用

全国一律